

沢川新報



同じ東北の山形県長井市からアヤメの物資配布が有りました。長井市には「あやめ公園」という憩いの場があり、そこでは「長井古種」と言われる限りなく原種に近い種類の希少なアヤメが数種類育てられているそうです。「長井あやめ公園」では500種100万本のアヤメが育てられているそうです。筆者はアヤメ、花菖蒲、杜若、見分けが付きませんが興味も尽きません。



新・歩く健康法! 7月

ノルディックウォーキング

雲の無い暑い6月4日、大船渡より遥か南の沖縄県よりノルテックインストラクターの方が沢川仮設へ来訪しました。ウォーキング方法のDVDを見た後、準備運動を施し、いざ、公道へ!

※ノルディックウォーキングとは、専用のポール(スキーストックの様な物)を使いながら歩くりハビリからスポーツトレーニングまで応用の幅と基礎効果の有るフィットネスの一つ。国際協会、日本協会が設置されており、世界競技人口は約800万人。



←インストラクターの仲間さん

陽が照り付ける少々暑い日でしたが熱中症等の問題も無く、無事に良い汗がかけた様でした。非常に簡単に一生できる健康に良い運動なので、広まれば良いのと思いました。

鋭さと輝きを取り戻す達人。

6月10日の朝早くから談話室入口の前に様々な機械と道具に囲まれ、厳しい顔付きで陣取る作務衣を着た人が一人。この方こそ石川能登の砥師、泉さんでした。包丁は勿論、鋏、鉋など、刃物なら錆付いた状態から新品よりも切れ味良い鋭さを持たせる方が来訪してくれました。



笑いの殿堂より、爆笑臨、哈哈大笑

6月14日には落語家の真打、古今亭駿菊さんと林家きく麻呂さんが来てくれました。最初に林家きく麻呂さんが駄洒落を交えたお話をして、住民の皆さんを笑わせてくれました。いきなり、文字通り全身タイツに身を包み風船で動物を次々と作り、住民の皆さんにあげていました。何とも器用にクマやイヌ等、色々な物を次々に作っていました。その後、真打の古今亭駿菊さんの楽しいお話が始まり、全員が話に聞き入っていました。初めて落語を聞いた方が多かったので、とても良いイベントだったと思います。また機会があれば、次回も是非沢川仮設に来て頂きたいと思いました。まさかの黄色い全身タイツ姿が未だに記憶に残ってしまいましたが……。



6月は他にも色々なイベントが多数有りました。

紙面の都合
上記記事は有
りませんが。

6月1日
チョークアート
教室 ↑ →

6月2日 ↑
ケア &
セラピー

6月6日
お菓子作り
& お茶会 ↓

6月12日
ふる里
お茶会 ↑

6月20日
クラフト会
王冠と菜 ↓

自分に合った
イベントが有る
かもしれません。



駒幸夫三味線ライブ



6月28日には釜石出身の駒幸夫さんの三味線&歌とトークライブが有りました。住民の皆さんも沢山見に来て、始めに“涙そうそう”を皆で歌いました。とても上手に歌っていました。私も初めて三味線を聴きましたが、爪弾きという弾き方で、とても三味線の音色が綺麗でした。トークライブの中ではニューヨークに住んでいて現地の子供達に三味線を教えている講師という事で、大船渡の小学校等の学校にも三味線を寄付したりして三味線を広め、大船渡の子供達にも教えたいと語っていました。駒さんの三味線を聴いて子供達も三味線に興味を持って貰いたいですね。



東北ゴールデン エンジェルス 来訪



28日に引き続き、29日には盛小学校体育館にて東北楽天イーグルスの所属チアリーディングチームの東北ゴールデンエンジェルスが来てくれました。パフォーマンスの他にも、ジャンケン大会でユニフォームをプレゼントされたりチームメンバーと触れ合いの時間が多く取られ、楽しい時間が流れました。若干、短い時間に感じられましたが、それだけに楽しい時間だったと思います。



今月の予定は紙面の都合上載せられませんでした。申し訳ありませんが詳細は支援員までお願いします。
随時チラシ等で告知しますので宜しくお願いします。 支援員 高橋 次藤